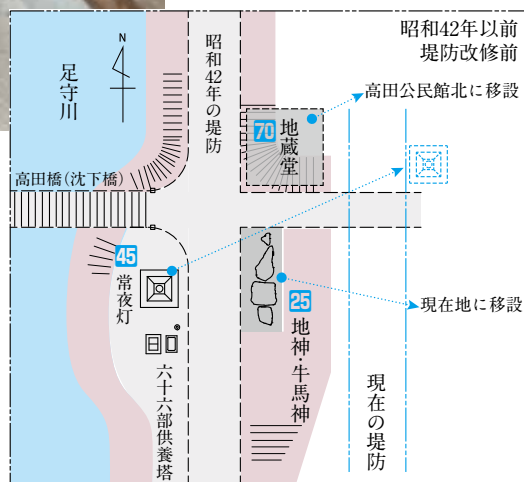


70 高田地蔵堂

高田公民館前(撫川377北)



昭和41年の足守川周辺見取図
(きびのさとNo.96より)



もとは足守川の旧高田橋東側堤防にあり、一間四面の四柱造の小堂だったが、昭和7年に間口二間、奥行一間の拝殿を建てた。拝殿の棟札(今は未確認)に「昭和七年四月下旬健之 棟梁 高嶋新吉」とあった。(きびのさとNo.96より)

昭和43年、拡張工事のため高田公民館北に遷座した。

天井画 (一桢270mm角) 上が南側



昭和7年の寄進者の家紋と氏名がある。左上から時計回りに | 荒木小平・無し(家紋のみ)・難波年直・荒木仙七・荒木典四郎・荒木亀吉・難波千代蔵・某(大庄屋難波純一郎であるが敢えて名を伏したという)・難波経徳・中嶋宗三郎・荒木壽茂・無し(家紋のみ)

きびのさとNo.96には他に、荒木新蔵、荒木政蔵、難波多次郎、荒木石蔵、荒木安吉、荒木又右エ門、荒木和三郎、荒木兵次郎、大萬儀(屋号は万能屋)、中嶋久兵衛、池上新吉、光畑甚太郎、難波忠三郎、荒木庄三郎、中嶋宗五郎、難波八右エ門、荒木新六、荒木甚五郎、の名があるが、確認できない。

寄進札(東側内壁)



進寄
昭和六十六年十月吉日
線香立 難波正巳
打ち鳴らし 柴田義雄
荒木弘之

地藏尊・花筒

